



なないろ

『運を拾う!』

(幸せをめざして PART 25)

所長 小野 真

今年世界中で注目を集めた投打の二刀流で活躍したエンゼルスの大谷翔平選手がアジア系選手で史上初の満票でMVP（最優秀選手）を受賞しました。さらに、プレー面以外でも高く評価されていることがあります。アスレティックス戦で先発マウンドに立った大谷選手は、ベンチへ戻った際に落ちていたゴミを拾い集めていたことがクローズアップされました。ゴミを拾うという些細な行動ながら、これがアメリカで大きな反響を集めたのです。大谷選手にとってみれば、高校時代から取り組んでいる所作なのです。

花巻東高校時代に佐々木洋監督から「運というのは、運をつかむために自らをコントロールしている人のもとにしか来ない」「ゴミを拾うことで運を拾う」と教わって以来、自身が作成した目標達成シートの「運」の項目にも「ゴミ拾い」を書き込んでいます。プロに入ってからでも欠かさず実践してきたのです。これは大谷選手にとっては高校時代から当たり前に行ってきた行為であり、自然にやったことなのです。また、「道具を大切に使う」「審判さんへの態度」もしばしば称賛されていて、これらも身についた態度なのです。

ゴミ拾いを一生懸命することで作業場所や外庭などがきれいになることは勿論ですが、次のような効果も期待されます。

- ・身の回りをきれいにすることは自分自身の心も一緒に磨くことに繋がる。
- ・周りの人の心を穏やかにできる。
- ・いろんなことに気付く目ができる。
- ・いろんな角度から見る「心の目線」ができる。
- ・信頼関係を築くことができる。

ゴミ拾いを日々、続けていることで、それが当たり前になり、様々な場面において自らの心を育てるなどの良い方向に大きく実を結び佐々木監督の運をつかむという教えに至って行くのではないのでしょうか。

虹の家では、13日から27日までを年末大清掃として取り組んでいます。ゴミ拾い、机床磨きは、同時に自身の心も磨き今年の汚れを落とし、新年を迎える準備をしています。運だけに頼るわけにはいきませんが、各自が良い方向に進むための運をつかめる令和4年であることを願っています。皆様もよいお年をお迎えください。



MERRY CHRISTMAS

12月14日胎内ロイヤルパークホテルを会場に「虹の家クリスマスパーティー2021」を行いました。美味しい料理とプレゼント交換など利用者の皆さんと職員で楽しい一時を過ごすことができました。

